

報道関係者各位

2020年10月16日

2回目となる「新型コロナウイルスによる意識変化調査」を実施 テレワーク実施者が大きく減少し郊外・地方への引っ越し意向がやや優勢に

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、9月11日から同16日の期間、全国2,120名を対象に、新型コロナウイルスによる住まいへの意識変化やテレワーク実施状況等について、第2回目となるインターネット調査を行いました。

■調査結果の主なポイント

- テレワーク実施者のうちテレワークを止めたが39.2%とテレワーク実施者が大きく減少
- 郊外への引っ越し検討は8.9%、都心への引っ越し検討は7.0%と郊外派がやや優勢に
- 地方への引っ越し検討は8.9%、都会への引っ越し検討は6.7%と地方派がやや優勢に
- 2拠点居住検討(今回新設項目)は8.4%程度

■調査結果の詳細

1. コロナの全体的な影響に関する認識は前回6月調査からの大きな変化はない

- ① コロナの収束には数年かかると思う:87.6%(6月:85.3%、以下同じ)」「コロナで社会は大きく変わると思う:74.2%(78.1%)」「コロナで自分の考えや価値観は大きく変わったと思う:40.9%(39.4%)」
- ② 「コロナで収入が減った:72.8%(74.3%)」「コロナで転職・独立しにくくなると思う:73.8%(73.9%)」
- ③ 「家賃は下がると思う:56.2%(55.2%)」「不動産価格は下がると思う:67.6%(69.5%)」

2. テレワーク実施者は6月の前回調査から大幅に減少

- ① 3月以降のテレワーク実施率は26.3%(26.6%)とほとんど変化がないが、「過去6ヶ月でテレワークをしていたが止めた」のは全体の14.6%、テレワーク実施者に限れば39.2%とテレワークは大きく減少。
- ② テレワークを止めたのは公務員が71.4%と非常に高く、自営業・自由業は8%と低い。
- ③ テレワーク実施率は従業員1000人以上:43.3%、本社部門勤務36.5%が突出して高い(新設問)

3.引っ越し検討が増加し、郊外・地方への引っ越し検討がやや優勢に

- ① コロナをきっかけにした引っ越し検討では、郊外へ:8.9%(5.4%)、都心へ:7.0%(5.3%)といずれも増加しており、郊外への引っ越し検討がやや優勢に。
- ② コロナをきっかけにした引っ越し検討では、地方へ:8.9%(6.5%)、都会へ:6.7%(新設問)となっており、地方への引っ越し検討がやや優勢に。
- ③ コロナをきっかけとした2拠点居住検討は8.4%(新設問)
- ④引っ越し検討はテレワーク実施者のほうがテレワーク非実施者よりも大幅に高い。
- ⑤ 子どもの進学・独立等、ライフスタイルの変化に伴う引っ越し意向はほとんど変化がなく、69.9%(69.6%)は引っ越しするつもりがないと回答。

4. 戸建て志向が高まり、街への再評価が進んでいるが、住みたい街への変化は小さい

- ① 「コロナをきっかけに戸建てが良いと思うようになった」は45.1%だが、「コロナをきっかけにもっと広い家に住みたいと思うようになった」22.6%程度と多くはない。
- ② 「コロナをきっかけに今住んでいる街が良いと思うようになった」が71.2%と非常に高く、「コロナをきっかけに住みたいと思っていた街が変わった」は12.6%とかなり少ない。

※()内は6月の前回調査結果

■調査概要

調査方法 : 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配付・回収
 回答者 : 47都道府県の人口比にあわせて回答者を割付し、回答者数は2,120名(半数は前回回答者)
 [男女比] 男性 58.2%・女性 41.8%
 [未既婚] 未婚 33.7%・既婚 66.3% [子ども] なし 39.5%・あり 60.5%
 [年代] 20歳代 7.9%・30歳代 21.7%・40歳代 25.3%・50歳代 22.8%・60歳以上 22.3%
 調査期間 : 2020年9月11日(金)~同16日(水)
 調査体制 : 調査企画・設計・分析:大東建託賃貸未来研究所 宗健(所長)

<本件に関するお問い合わせ先> 大東建託株式会社 広報部
 TEL:03-6718-9174 メール:koho@kentak.co.jp

集計表①-1 6月調査と9月調査の結果の比較

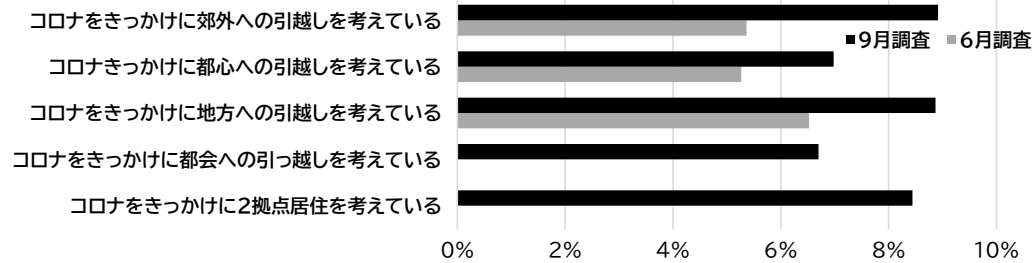
区分	設問	6月調査		9月調査	
		全体	全体	対6月増減	
コロナ収束 社会変化	コロナの収束には数年かかると思う	85.3%	87.6%	2.4%	
	コロナで社会は大きく変わると思う	78.1%	74.2%	-3.9%	
	コロナで自分の考え方や価値観は大きく変わったと思う	40.9%	39.4%	-1.4%	
働き方	過去3ヶ月(6ヶ月)以内にテレワークした	26.6%	26.3%	-0.3%	
	過去6ヶ月以内にテレワークしていたが止めた		14.6%		
	今後(も)テレワークを続けたい・やりたい	43.1%	38.4%	-4.7%	
	テレワークしている友人・知り合いが多い	29.8%	24.0%	-5.8%	
	コロナ前よりも仕事の効率が上がった	32.4%	32.8%	0.3%	
	コロナ前から在宅ワークスペースがあった	21.7%	20.8%	-0.9%	
	コロナをきっかけに在宅ワークスペースを作った	11.2%	10.9%	-0.3%	
コロナ前から自宅にwifi環境があった	87.3%	83.3%	-4.0%		
就業環境	コロナで収入が減った	74.3%	72.8%	-1.5%	
	コロナで転職・独立しにくくなると思う	73.9%	73.8%	-0.1%	
在宅時間 家族関係	コロナ前よりも家にいる時間が延びた	64.4%	58.3%	-6.1%	
	コロナ前よりも家族の仲は良くなった	80.5%	74.7%	-5.9%	
不動産市場 予測	これから家賃は下がると思う	55.2%	56.2%	1.1%	
	これから不動産価格は下がると思う	69.5%	67.6%	-1.9%	
	これから郊外の人気が上がると思う	49.8%	57.6%	7.8%	
	これから地方の人気が上がると思う	51.3%	57.7%	6.4%	
引越し意向	コロナ前から郊外への引越しを考えていた	9.1%	11.3%	2.1%	
	コロナをきっかけに郊外への引越しを考えている	5.4%	8.9%	3.6%	
	コロナ前から都心への引越しを考えていた	9.5%	8.7%	-0.8%	
	コロナをきっかけに都心への引越しを考えている	5.3%	7.0%	1.7%	
	コロナ前から地方への引越しを考えていた	9.1%	10.9%	1.9%	
	コロナをきっかけに地方への引越しを考えている	6.5%	8.9%	2.3%	
	コロナをきっかけに都会への引越しを考えている		6.7%		
	コロナをきっかけに2拠点居住を考えている		8.4%		
	コロナ前には引越しを考えていたが止めた	6.4%	8.0%	1.6%	
	コロナに関係なく、引越そうとさえ思えばいつでも引越せる		30.9%		
持家・賃貸 志向	コロナ前から持家が良いと思っていてそれは変わらない	79.1%	79.4%	0.3%	
	コロナ前から賃貸が良いと思っていて今も賃貸が良いと思っている	25.6%	26.0%	0.4%	
	コロナ前は賃貸が良いと思っていたが、今は持家が良いと思っている	60.5%	58.3%	-2.2%	
	コロナ前は持家が良いと思っていたが、今は賃貸が良いと思っている	20.9%	20.6%	-0.3%	
住居志向	コロナをきっかけに戸建てが良いと思うようになった		45.1%		
	コロナをきっかけにもっと広い家に住みたいと思うようになった		22.6%		
街への評価	コロナをきっかけに今住んでいる街が良いと思うようになった		71.2%		
	コロナをきっかけに住みたいと思っていた街が変わった		12.6%		
企業姿勢	コロナなのにCM等をやっている企業は非常識だと思う	13.6%	12.9%	-0.7%	
	コロナなのに顧客獲得営業をやっている企業は非常識だと思う	35.8%	26.1%	-9.7%	
勤務先	勤務先は従業員1000人以上である		20.8%		
	勤務先部署は本社部門である		28.2%		
	勤務先は製造業である		16.2%		
	勤務先はサービス業である		34.1%		
回答者数		2,070	2,120	50	

働き方項目のみ有職者のみで集計。その他項目は全員の回答を集計。6月調査欄が空欄の設問は9月に新設した設問

6月調査			9月調査			対6月増減		
テレワーク実施者	テレワーク未実施者	実施未実施者の差	テレワーク実施者	テレワーク未実施者	実施未実施者の差	テレワーク実施者	テレワーク未実施者	実施未実施者の差
83.6%	84.9%	1.3%	84.9%	88.0%	3.1%	1.3%	3.2%	1.9%
83.9%	75.9%	-7.9%	79.7%	72.7%	-7.0%	-4.1%	-3.2%	0.9%
46.8%	38.1%	-8.8%	54.1%	34.8%	-19.3%	7.3%	-3.3%	-10.6%
100.0%	0%	-100%	100%	0%	-100%	0%	0%	0%
76.7%	31.0%	-45.8%	72.8%	26.2%	-46.7%	-3.9%	-4.8%	-0.9%
60.1%	18.8%	-41.3%	52.6%	13.8%	-38.7%	-7.5%	-5.0%	2.5%
43.4%	28.5%	-14.9%	45.1%	28.4%	-16.8%	1.7%	-0.1%	-1.9%
41.3%	14.7%	-26.6%	38.2%	14.6%	-23.6%	-3.1%	0.0%	3.0%
26.2%	5.8%	-20.4%	25.6%	5.7%	-20.0%	-0.5%	-0.1%	0.5%
87.0%	87.4%	0.4%	85.9%	82.4%	-3.5%	-1.1%	-5.0%	-3.9%
71.2%	75.6%	4.5%	73.3%	74.4%	1.0%	2.2%	-1.3%	-3.4%
69.0%	76.2%	7.2%	66.9%	77.8%	10.8%	-2.1%	1.5%	3.7%
84.4%	59.5%	-24.9%	78.2%	55.3%	-22.9%	-6.2%	-4.3%	1.9%
84.4%	78.9%	-5.5%	76.2%	74.1%	-2.0%	-8.2%	-4.8%	3.4%
59.0%	55.0%	-4.0%	62.6%	54.3%	-8.2%	3.6%	-0.7%	-4.3%
72.2%	69.6%	-2.6%	74.9%	65.2%	-9.6%	2.6%	-4.4%	-7.0%
51.3%	47.7%	-3.6%	62.3%	56.0%	-6.3%	11.0%	8.2%	-2.7%
50.8%	51.3%	0.5%	61.0%	56.9%	-4.1%	10.2%	5.6%	-4.6%
10.6%	8.7%	-1.9%	16.9%	9.4%	-7.5%	6.3%	0.7%	-5.6%
7.7%	4.9%	-2.8%	19.7%	6.4%	-13.3%	12.1%	1.5%	-10.6%
16.9%	8.5%	-8.4%	17.9%	7.1%	-10.8%	1.0%	-1.4%	-2.4%
8.2%	5.2%	-3.0%	15.4%	5.2%	-10.2%	7.2%	0.0%	-7.1%
11.1%	8.9%	-2.2%	17.4%	9.3%	-8.1%	6.3%	0.4%	-5.9%
8.5%	6.1%	-2.3%	14.9%	7.2%	-7.6%	6.4%	1.1%	-5.3%
			15.1%	4.8%	-10.4%			
			16.9%	5.9%	-11.0%			
10.1%	6.0%	-4.0%	15.1%	6.7%	-8.4%	5.1%	0.6%	-4.4%
			39.7%	29.8%	-9.9%	39.7%	29.8%	-9.9%
73.3%	80.3%	7.1%	71.8%	79.7%	7.9%	-1.5%	-0.7%	0.8%
32.5%	24.7%	-7.8%	31.5%	26.1%	-5.5%	-1.0%	1.3%	2.3%
55.6%	59.7%	4.2%	61.3%	56.3%	-5.0%	5.7%	-3.5%	-9.2%
26.7%	19.7%	-7.1%	28.2%	20.3%	-7.9%	1.5%	0.7%	-0.8%
			46.7%	43.8%	-2.8%			
			33.8%	19.2%	-14.6%			
			72.3%	71.1%	-1.2%			
			20.8%	11.1%	-9.7%			
10.8%	14.1%	3.2%	16.9%	13.0%	-3.9%	6.1%	-1.1%	-7.2%
34.1%	33.6%	-0.6%	28.7%	23.5%	-5.2%	-5.4%	-10.0%	-4.6%
			45.1%	21.0%	-24.1%			
			52.6%	32.7%	-19.9%			
			29.0%	18.8%	-10.1%			
			43.1%	46.2%	3.1%			
378	1,043	665	390	1,093	703	12	50	38
小計	1,421		小計	1,483		小計	62	

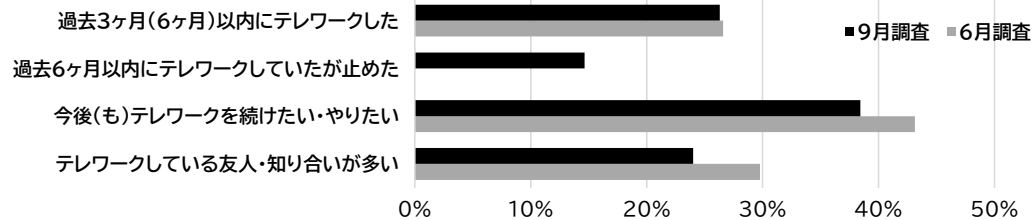
集計表①-2 6月調査と9月調査の結果の比較グラフ

コロナをきっかけとした引っ越し意向



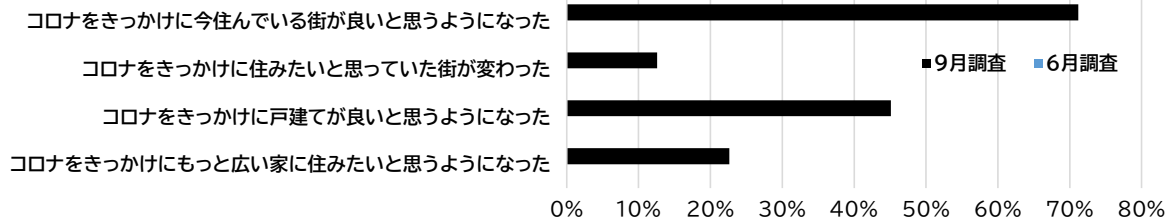
- 引っ越し意向は、郊外・都心・地方・都会といった方向性に関わらず増加している。※ただし、「考えている」という回答であり「引っ越しするつもりである」という回答ではないことには注意が必要。
- 6月調査では、「郊外へ：5.4%」と「都心へ：5.3%」と拮抗していたが、9月調査では「郊外へ：8.9%」と「都心へ：7%」と郊外派がやや優勢になっている。
- 9月調査で新設した「都会へ」「2拠点居住」という設問では、地方へがやや優勢で、2拠点居住も8.4%となっている。

テレワーク実施状況



- テレワーク実施率は、6月調査：26.6%、9月調査：26.3%とほとんど変わらないが、9月調査で新設した「テレワークを止めた」という回答は14.6%に上る。
- 「今後(も)テレワークを続けたい・やりたい」という回答は6月の43.1%から9月は38.4%とやや低下している。
- 「テレワークしている友人・知り合いが多い」という回答も6月の29.8%から9月には24%とやや低下している。

街や住まいへの意識

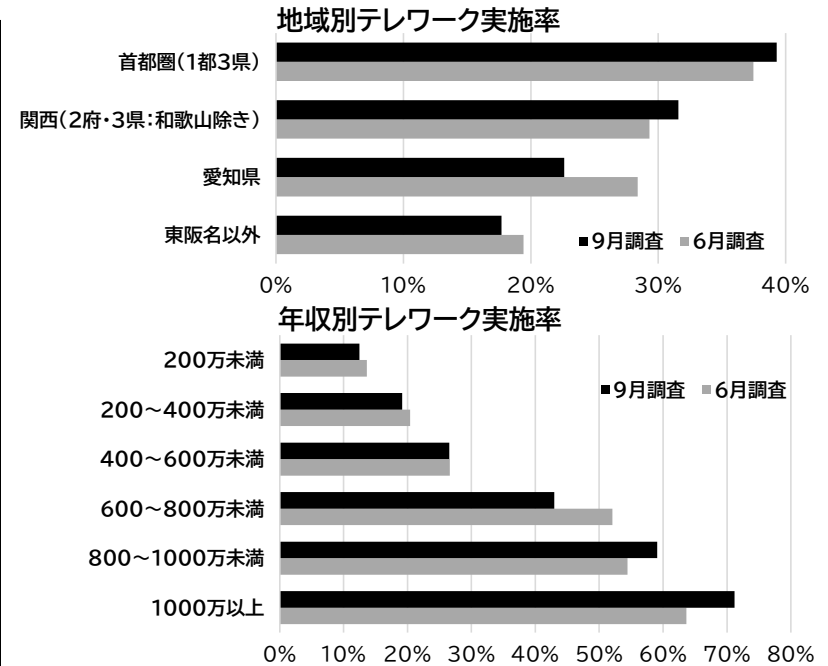


- 6月調査には含まれていなかった設問だが、「コロナをきっかけに今住んでいる街が良いと思うようになった」という回答は71.2%に上っている。
- 一方「住みたい街が変わった」は12.6%と少ない。
- 「戸建てが良いと思うようになった」は45.1%と半数近いが、「もっと広い家に住みたい」は22.6%と意外に少ない。

集計表② 6月調査と9月調査の個人属性ごとのテレワーク実施状況の比較

区分	区分値	6月調査			9月調査				
		回答者数	構成比	テレワーク実施率	回答者数	構成比	テレワーク実施率	対6月増減	テレワーク止めた率
職業	正社員(製造・現場職以外)	602	42.4%	38.2%	623	42.0%	40.0%	1.8%	37.3%
	公務員	76	5.3%	36.8%	101	6.8%	27.7%	-9.1%	71.4%
	自営業・自由業	132	9.3%	28.8%	126	8.5%	19.8%	-8.9%	8.0%
	派遣・契約社員(製造・現場職以外)	86	6.1%	36.0%	92	6.2%	35.9%	-0.2%	33.3%
	パート・アルバイト	343	24.1%	11.7%	340	22.9%	11.8%	0.1%	47.5%
	正社員(製造・現場職)	137	9.6%	6.6%	153	10.3%	7.8%	1.3%	41.7%
	派遣・契約社員(製造・現場職)	45	3.2%	4.4%	48	3.2%	6.3%	1.8%	100.0%
勤務先	従業員1000人以上				406	27.4%	43.3%		37.5%
	従業員1000人未満				1077	72.6%	19.9%		40.7%
	本社部門				562	37.9%	36.5%		36.6%
	本社部門以外				921	62.1%	20.1%		42.2%
	製造業				319	21.5%	35.4%		43.4%
サービス業				673	45.4%	25.0%		44.6%	
居住地	首都圏(1都3県)	411	28.9%	37.5%	425	28.7%	39.3%	1.8%	35.3%
	愛知県	74	5.2%	28.4%	84	5.7%	22.6%	-5.8%	31.6%
	関西(2府・3県・和歌山除き)	215	15.1%	29.3%	228	15.4%	31.6%	2.3%	41.7%
	東阪名以外	721	50.7%	19.4%	746	50.3%	17.7%	-1.7%	43.9%
個人年収	200万未満	330	26.1%	13.6%	329	26.3%	12.5%	-1.2%	39.0%
	200～400万未満	402	31.8%	20.4%	381	30.4%	19.2%	-1.2%	47.9%
	400～600万未満	233	18.4%	26.6%	275	22.0%	26.5%	-0.1%	35.6%
	600～800万未満	121	9.6%	52.1%	142	11.3%	43.0%	-9.1%	37.7%
	800～1000万未満	68	5.4%	54.4%	66	5.3%	59.1%	4.7%	46.2%
	1000万以上	44	3.7%	63.6%	59	4.7%	71.2%	7.6%	21.4%
住宅所有	持家	690	72.4%	27.8%	728	71.7%	28.6%	0.7%	35.6%
	賃貸	263	27.6%	29.3%	287	28.3%	26.5%	-2.8%	39.5%

テレワーク止めた率はテレワーク実施者を分母に集計・有職者を対象に集計・個人年収では、不明とわからないを除いて集計・住宅所有形態は持家・賃貸のみを集計



- テレワーク実施率は、地域差・年収差が大きい。
- 公務員の「テレワークを止めた」比率が非常に高い。

集計表③ 住みこち調査(2019年3月と2020年3月)と6月調査・9月調査の引っ越し意向の比較

設問	住みこち調査			6月		9月	
	2019年	2020年	対2019年	コロナ調査①	コロナ調査②	対6月増減	
子どもの進学や独立といった変化に対応して引っ越しするつもりである	8.7%	8.8%	0.1%	5.8%	5.8%	0.0%	
家賃や住宅ローン等の負担を考えて、年収に応じて引っ越しするつもりである	8.2%	8.7%	0.4%	7.2%	6.7%	-0.5%	
自分や家族のライフスタイルに合わせて引っ越しするつもりである	22.5%	24.2%	1.6%	18.6%	17.8%	-0.9%	
自分や家族の高齢化にともなって駅の近くや都心等へ引っ越しするつもりである	4.1%	3.9%	-0.2%	3.7%	4.0%	0.3%	
自分や家族の出身地等に引っ越しするつもりである	4.4%	4.6%	0.2%	4.6%	3.6%	-1.0%	
自分や家族の出身地等ではない、気に入った場所へ引っ越しするつもりである	5.5%	5.7%	0.2%	6.5%	6.1%	-0.4%	
上記のいずれにも当てはまらない(引っ越しするつもりはない)	58.7%	56.8%	-1.9%	69.6%	69.9%	0.3%	

コロナ調査回答者は2020住みこち調査回答者から抽出しており、回答の比較が可能な2,070名を対象に集計
2020年住みこち調査は3月末、コロナ調査①②は6月中旬と9月中旬に実施

- コロナをきっかけにした引っ越しに関する設問では「引っ越しを考えている」かどうかを聞いているが、2019年3月と2020年4月に実施した住みこち調査では、「引っ越しするつもりである」かどうかを聞いている。
- 6月調査・9月調査でも同じ聞き方をしているが、2019年3月以降の回答傾向は一貫しており、コロナをきっかけに「実際に」引っ越しケースは多くない可能性がある。